

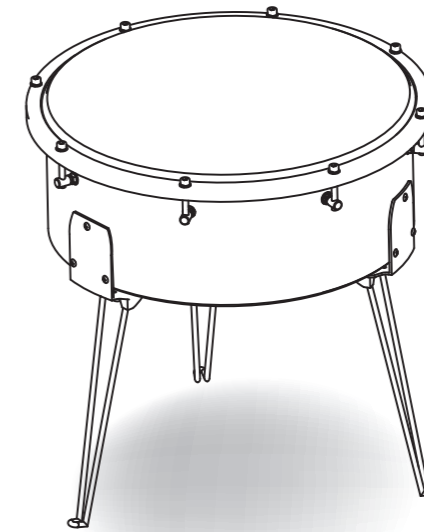


スズキ ティンパニ

あおぞら

STP-20 / STP-24 / STP-26

取扱説明書



この度はスズキティンパニ「あおぞら」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を末長く、そして安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった取扱説明書は、大切に保管してください。

 **SUZUKI**

株式会社 **鈴木楽器製作所**


〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-12 ☎(053)461-2325


事務所移転等のため、上記住所・電話番号が変わる場合がございます。
最新の情報に関しましては、弊社ホームページでご覧いただけます。


 <http://www.suzuki-music.co.jp/>


メールでのお問い合わせは下記まで
info@suzuki-music.co.jp


⚠ 注意 ご使用になる前によくお読みください。


- 


本製品の上に乗ったり、物を乗せないください。破損の原因となるだけでなく、ケガの恐れがあります。
- 


尖った物や堅い物で本製品を叩かないでください。破損の原因となります。
- 

スタンドを折畳む際に、手や指などを挟まないよう注意してください。ケガの恐れがあります。
- 

本製品の内部(シェルの内部)に物を入れないでください。破損の原因となります。
- 

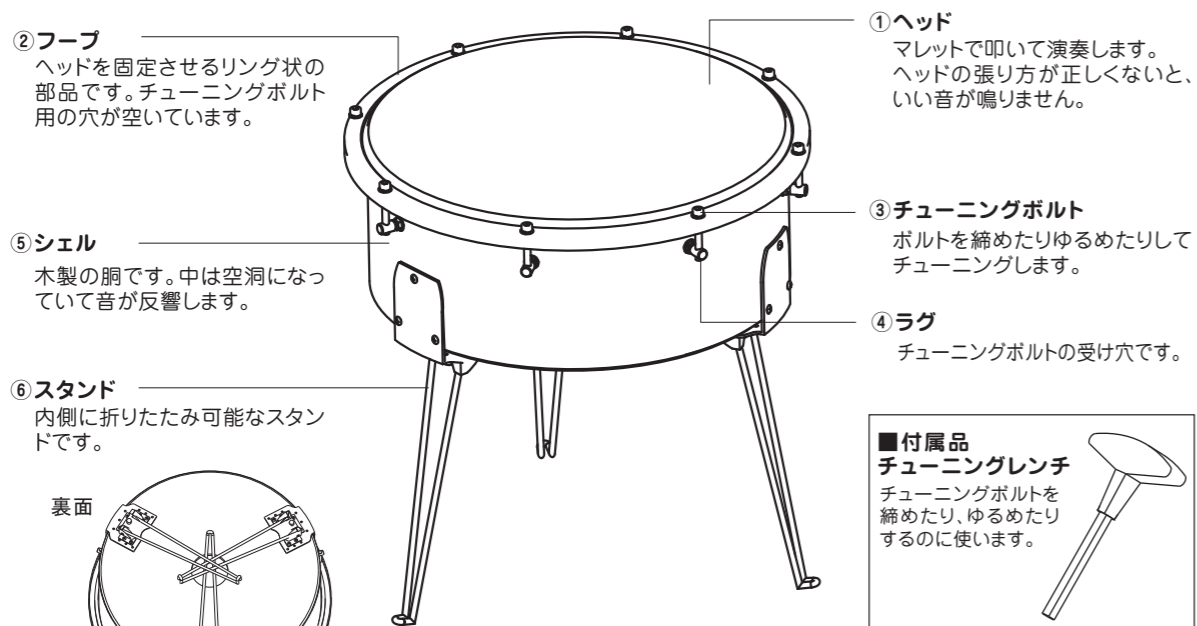
お手入れは乾いたやわらかい布で。シンナー、ベンジン等は絶対に使用しないでください。変形、破損の原因になります。
- 

使用後はボルトをゆるめて保管してください。ボルトを締めた状態で保管するとヘッドが伸び、ヘッドの寿命が短くなる恐れがあります。
- 

高い場所や不安定な場所で使用・保管はしないでください。落下や転倒などをして、思わぬ事故につながります。
- 

水分の多い場所や湿度の高い場所、極端に温度の高い場所での使用・保管は避けてください。変形や破損の原因となります。

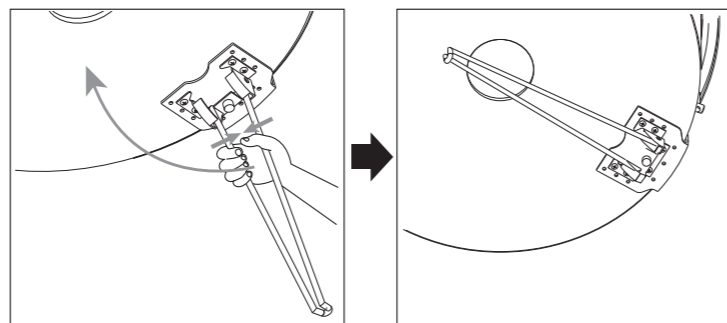
各部の名称とはたらき



スタンドの折りたたみ方

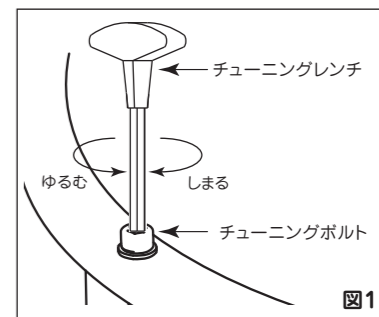
厚手の布などを敷いた床に、ティンパニを横にします。スタンド上部の両サイドを、内側に寄せるように握りながら中心に向かって倒します。

ティンパニを横にする時は、傷を付けたり、勢いよく倒したりしないよう注意してください。



チューニングのしかた

本製品は、チューニングを行った上で出荷していますが、演奏前には、必ず再度チューニングを行ってください。付属のチューニングレンチを使用してチューニングします。チューニングボルトのくぼみに、チューニングレンチの先端をはめ込み回すと、ボルトが締まったり、ゆるんだりします。(図1)



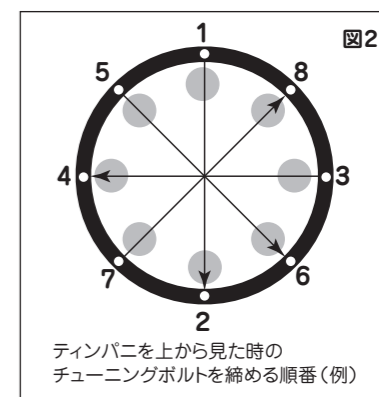
(1) 図2のように、チューニングレンチを使って、チューニングボルトを対角線上に少しずつ均一に締めてください。ゆるめる場合も同じように対角線上に少しずつゆるめてください。一度に一箇所のチューニングボルトを何回も巻くとヘッドが片寄って破損の原因になります。

(2) すべてのチューニングボルトがある程度均一に締まったら、チューニングボルトの近くのヘッド(図2の●)を叩きながら、チューナーなどを使って、どのチューニングボルトの近くも同じ音程になるよう音を合わせていきます。チューニングボルトを締めると音が高くなり、ゆるめると低くなります。

STP-20の音域はe~c1
STP-24の音域はA~g#
STP-26の音域はG~dです。

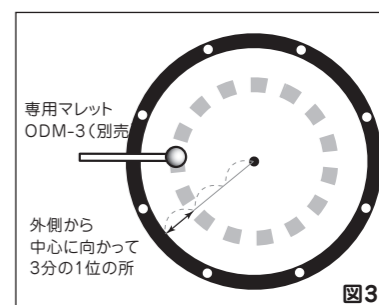


※音域内で希望の音にチューニングしてください。音域以上の音にしようと無理にヘッドを締めたりすると、破損する恐れがあります。



■演奏のしかた

図3のように、外側から3分の1くらいのところ(図3の○)を、専用マレット ODM-3(別売)で、弾むように叩くと、よく鳴ります。叩き方で音が変わります。いろいろな叩き方を試してみましょう。

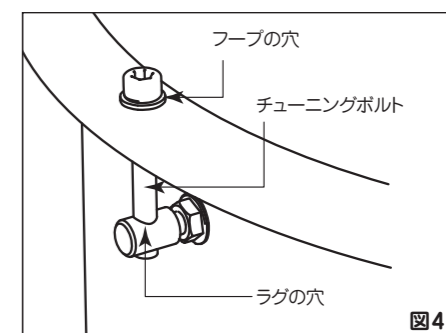


■演奏のあとは

演奏が終わったら、チューニングレンチを使ってチューニングボルトをゆるめ、保管してください。チューニングボルトを締めた状態で保管するとヘッドが伸び、ヘッドの寿命が短くなる恐れがあります。

ヘッドの交換のしかた

- (1) チューニングボルトをゆるめ、チューニングボルト・フープ・ヘッドを外します。
- (2) 新しいヘッドをティンパニの中央に置き、その上からフープを乗せます。この時、フープの穴がラグの穴の位置と合うようにしておきます。
- (3) チューニングボルトをフープの穴に通し、ラグの穴にボルトが入るよう(図4)、「チューニングのしかた」と同じ手順でチューニングボルトを締め、音を合わせてください。



※ヘッドは必ず次のものを使用してください。

STP-20...TI-2100-00 STP-24...TI-2500-00 STP-26...TI-2700-00